

新年



町佐 長藤 晴彦

あけましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

日頃より町行政運営に対しまして、深い御理解と温かい御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、依然として続くロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルとイスラム組織ハマスの紛争や円安による物価の高騰が進み生活への影響が大きなものとなっております。

こうした中、ノーベル平和賞を被爆者の立場から核兵器廃絶を訴えてこられた日本原水爆被害者団体協議会が受賞されたことは、非核平和宣言をしている当町にとっても大変意義深いことだと思っております。

一方、町の施策等を振り返ってみますと、土地利用ビジョンの重点戦略に掲げている横芝光インターチェ

ンジ周辺における複合拠点の形成、こどもの国跡地周辺および横芝駅北側の企業と連携したまちづくり事業については、未来づくり課を新設し、推進体制の強化を図りました。

成田空港の更なる機能強化を踏まえた新たな居住者獲得に向けた施策では、横芝光号成田便の増便や移住子育て世帯住宅「ヨコシバテラス」の入居者募集を開始するなど各種事業を進めているところであります。

千葉県内で初となる自動運転バス実証調査事業は、県内外から行政視察をいただき、注目される中、走行ルートを拡張するなど事業の深化を図ってまいりました。

また、横芝光消防署の改築が完了し、横芝小学校改築工事とも順調に進捗しているところであります。

さて、本年も第2次横芝光町総合計画後期基本計画に掲げる様々な施策を推進し、本計画の基本構想である町の将来像「人・自然・文化が奏でる暮らし 夢広がる幸せ実感のまち 横芝光」の実現に向けて、皆様と心を一つにし、努力を重ねてまいりますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、幸多い年となりますよう御祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。